

様式第5号（第5条関係）

令和7年 4月 25日

愛西市議会議員

近藤 武 様

愛西市議会議員 竹村 仁司

令和6年度政務活動費収支報告書

愛西市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項に基づき、下記のとおり報告します。

記

1 収 入	<u>204,000 円</u>
	(政務活動費 円)
	(利 息 円)
2 支 出	<u>113,830 円</u>

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
調査研究費	32,400	
研 修 費	81,430	
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費		
合 計	113,830	

3 残 余 金 90,170 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。



様式第 6 号 (第 5 条関係)

令和 6 年度 政務活動費項目別支出内訳書

愛西市議会議員 竹村 仁司

(単位 円)

	領収書番号	内容	支出額
調査研究費	1	福井県鯖江市先進地調査交通費	23,800
	2	長野県長野市先進地調査宿泊費	8,600
	小計		32,400
研修費	3	地方議員研究会に係る交通費	12,560
	4	公共施設特別講座参加費	15,440
	5	地方議員研究会に係る交通費	1,140
	6	地方議員研究会に係る交通費	1,140
	7	地方議員研究会講座参加費	30,275
	8	市町村議会議員研修会に係る交通費	12,550
	9	市町村議会議員研修会参加費	8,325
	小計		81,430
広報費			
小計			
広聴費			
小計			
要請・陳情活動費			
小計			
会議費			
小計			
支出額計			113,830
収入額計			204,000
残余金			90,170

様式第7号 (第5条関係)

政務活動費支出明細書

[illegible]

「別紙」 領収書番号 1

領 収 書

No. 53090398915

2025年 / 月 20日

竹村 仁司 様

金 額		百万	千	円
		¥	2 2 3 8 0	

但し 乗車券類として (2024年 9月 28日 発行)

上記金額確かに領収いたしました 「消費税等込み」10%

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

東海旅客鉄道株式会社

蟹江駅

現金出納社員

登録番号

T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

領収書 竹村 仁司 様

領収年月日 2024. 10. 15

金額 ¥ 280-

上記金額確かに領収いたしました。

購入内容 乗車券類購入 T5210001017078

原券番号 78-1270

株式会社/ラインふくい

鯖江駅発行 78-04657

印紙税申告納
付につき福井
税務署承認済

様式第7号 (第5条関係)

政務活動費支出明細書

氏 名		会計年度	領収書番号
竹村 仁司		令和 6 年度	2
項 目	☐ 1 調査研究費 ☐ 5 要請・陳情活動費 ☒ 2 研 修 費 ☐ 6 会 議 費 ☐ 3 広 報 費 ☐ 7 資料作成費 ☐ 4 広 聴 費 ☐ 8 資料購入費		支出日 令和 6 年 10 月 7 日
政務活動費 充当支出金額	金. <u>8,600</u> 円		
按分または 一部充当の場合	政務活動費からの支出割合 (%) 領収書金額 金. <u> </u> 円 領収書原本は () 議員に添付		
支 出 方 法	☒ 全額個人 ☐ 按分(按分人数 <u> </u> 人 1 人あたり <u> </u> 円) 按分者名 [] 按分割合の根拠 ()		
内 容	長野県長野市先進地調査宿泊費		
《領収書及び購入した物品等がわかる写真等貼付欄》			

領 証

竹村 仁司

様

No.

金額

¥8600

但

東横INN 長野駅 善光寺 宿泊代

令和6年 10月 7日 上記正に領収いたしました

登録番号:T3180001098724

内 訳

税抜金額 7818

消費税額(10%) 782

さわやかツーリスト株式会社

〒496-0922 愛知県愛西市大野町山80番

TEL 0567-33-0554

FAX 0567-33-0553

GR1417

様式第7号（第5条関係）

政務活動費支出明細書

氏 名		会計年度	領収書番号
竹村 仁司		令和6年度	3
項 目	☐ 1 調査研究費 ☐ 5 要請・陳情活動費 ☒ 2 研 修 費 ☐ 6 会 議 費 ☐ 3 広 報 費 ☐ 7 資料作成費 ☐ 4 広 聴 費 ☐ 8 資料購入費		支出日 令和6年8月1日
政務活動費 充当支出金額	金. 12,560 円		
按分または 一部充当の場合	政務活動費からの支出割合（ %） 領収書金額 金. 円 領収書原本は（ ）議員に添付		
支 出 方 法	■全額個人 ☐ 按分（按分人数 人1人あたり 円） 按分者名 [] 按分割合の根拠 （ ）		
内 容	地方議員研究会に係る交通費（名鉄渕高駅～名古屋駅を含む）		

《領収書及び購入した物品等がわかる写真等貼付欄》

領 収 書
No. 53090398914
2025年1月20日
竹村仁司 様

金 額		百万		千		円
			¥	1	1	420

但し として（2024年8月1日発行分）

上記金額確かに領収いたしました 「消費税等込み」10% 印紙税申告納
付につき名古屋中村 税務署承認済

東海旅客鉄道株式会社
蟹江駅 現金出納社員 登録番号
13180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

（領収書添付なし）8月1日 名鉄渕高駅～名古屋駅 570円 × 2 = 1,140 円

様式第7号（第5条関係）

政務活動費支出明細書

氏 名		会計年度	領収書番号
竹村 仁司		令和6年度	4
項 目	☐ 1 調査研究費 ☐ 5 要請・陳情活動費 ☒ 2 研 修 費 ☐ 6 会 議 費 ☐ 3 広 報 費 ☐ 7 資料作成費 ☐ 4 広 聴 費 ☐ 8 資料購入費		支出日 (令和6年7月19日) 令和6年8月7日
政務活動費 充当支出金額	金. 15,440 円		
按分または 一部充当の場合	政務活動費からの支出割合 (100 %) 領収書金額 金. 円 領収書原本は () 議員に添付		
支 出 方 法	■全額個人 ☐ 按分 (按分人数 人 1人あたり 円) 按分者名 [] 按分割合の根拠 ()		
内 容	公共施設 (学校統廃合と公共施設問題) 特別講座参加費		
《領収書及び購入した物品等がわかる写真等貼付欄》			

領 収 証

2024 年 8 月 7 日

竹村仁司 様

★ ¥15,000

但 8/7 14時～ 学校統廃合と公共施設問題

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北

大阪駅前第2ビル

TEL 050-6

中京キャッシュサービスご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。
ご利用の明細は下記の通りでございます。どうぞ
お確かめください。(裏面もご確認ください。)

中京銀行

年月日 取扱店 機番 お取引

0607190371E01 お振込み

受付通番 銀行番号 支店番号 口座番号

101905440371

万 五千 二千 千 取引金額

¥15000

時刻 手数料 残高

10:57 ¥440

連番003604 エラ-コード

IC

楽天銀行

第四営業支店

普通

シャ)シーケーセミナー 様へ

タケムラ ヒトシ 様から

090-9122-3033

振込通番
000033

様式第7号 (第5条関係)

政務活動費支出明細書

[illegible]

領 収 書 90369	
金額:	570 円
品目: 乗車券	税率: 10% 対象
支払: 現金 印 紙 税 申 告 納 付につき名古屋中村 税 務 署 承 認 済	
名古屋鉄道株式会社 T8180001031837 名鉄名古屋駅発行O4	

領 収 書		90145
金額:	570	円
品目: 乗車券		税率: 10% 対象
支払: 現金		印 紙 税 申 告 納 付 につ き 名 古 屋 中 村 税 務 署 承 認 済
2025年-1月11日 09:33		名古屋鉄道株式会社 T8180001031837 瀬高駅発行11

様式第7号（第5条関係）

政務活動費支出明細書

氏 名		会計年度	領収書番号
竹村 仁司		令和6年度	6
項 目	☐ 1 調査研究費 ☐ 5 要請・陳情活動費 ☒ 2 研 修 費 ☐ 6 会 議 費 ☐ 3 広 報 費 ☐ 7 資料作成費 ☐ 4 広 聴 費 ☐ 8 資料購入費	支出日 令和7年1月12日	
政務活動費 充当支出金額	金. 1,140 円		
按分または 一部充当の場合	政務活動費からの支出割合（ %） 領収書金額 金. 円 領収書原本は（ ）議員に添付		
支 出 方 法	☒ 全額個人 ☐ 按分（按分人数 人1人あたり 円） 按分者名 [] 按分割合の根拠 （ ）		
内 容	地方議員研究会に係る交通費		
《領収書及び購入した物品等がわかる写真等貼付欄》 ※ 名鉄渚高駅 ～ 名古屋駅 570 円 × 2 = 1,140 円			

領 収 書 90146

金額： 570 円

品目：乗車券 税率：10%対象

支払：現金

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

名古屋鉄道株式会社
T8180001031837
渚高駅発行11

2025年-1月12日08:41

領 収 書 90411

金額： 570 円

品目：乗車券 税率：10%対象

支払：現金

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

名古屋鉄道株式会社
T8180001031837
名鉄名古屋駅発行04

2025年-1月12日13:45

様式第7号 (第5条関係)

政務活動費支出明細書

[illegible]

領收証

2025 年 1 月 11 日

竹村仁司 様

6

様式第7号（第5条関係）

政務活動費支出明細書

氏 名		会計年度	領収書番号
竹村 仁司		令和6年度	8
項 目	☐ 1 調査研究費 ☐ 5 要請・陳情活動費 ☒ 2 研 修 費 ☐ 6 会 議 費 ☐ 3 広 報 費 ☐ 7 資料作成費 ☐ 4 広 聴 費 ☐ 8 資料購入費	支出日 <u>令和7年1月23日</u> 令和7年2月6日	
政務活動費 充当支出金額	金. <u>12,550</u> 円		
按分または 一部充当の場合	政務活動費からの支出割合（ %） 領収書金額 金. 円 領収書原本は（ ）議員に添付		
支 出 方 法	☒ 全額個人 ☐ 按分（按分人数 <u> </u> 人 1 人あたり <u> </u> 円） 按分者名 [] 按分割合の根拠 （ ）		
内 容	市町村議会議員研修会に係る交通費（名鉄渚高駅～名古屋駅を含む）		
《領収書及び購入した物品等がわかる写真等貼付欄》 （領収書 添付なし） 2月6日 名鉄渚高駅～名古屋駅 570円×2 = 1,140 （別紙） 1月23日 新幹線代（JR名古屋駅～唐崎駅）5,500円 2月6日 新幹線代（唐崎駅～JR名古屋駅）5,910円			

「別紙」 領収書番号 8

駅-No 530803 領収書-No 6
窓口-No 101
領 収 書

竹村 仁司 様

金額 ￥5,500円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2025年 1月23日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

蟹江駅

現金出納社員



駅-No 51301160 領収書-No 27
窓口-No 8
領 収 書

竹村 仁司 様

金額 ￥5,910円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2025年 2月 6日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

名古屋駅

現金出納社員



様式第 7 号 (第 5 条関係)

政務活動費支出明細書

氏 名		会計年度	領収書番号
竹村 仁司		令和 6 年度	9
項 目	☐ 1 調査研究費 ☐ 5 要請・陳情活動費 ☒ 2 研 修 費 ☐ 6 会 議 費 ☐ 3 広 報 費 ☐ 7 資料作成費 ☐ 4 広 聴 費 ☐ 8 資料購入費	支出日 令和 7 年 1 月 31 日	
政務活動費 充当支出金額	金. 8,325 円		
按分または 一部充当の場合	政務活動費からの支出割合 (%) 領収書金額 金. 円 領収書原本は () 議員に添付		
支 出 方 法	☒ 全額個人 ☐ 按分 (按分人数 人 1 人あたり 円) 按分者名 [] 按分割合の根拠 ()		
内 容	市町村議会議員研修「2 日間コース」参加費		
《領収書及び購入した物品等がわかる写真等貼付欄》 ※ 別紙参照 「内訳」参加費 8,050 円 振込手数料 275 円			

領 収 書

愛西市議会 竹村 仁司 様

金額 8,050 円

但し、 令和6年度市町村議会議員研修[2日間コース]
「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

ご利用明細

三菱UFJ銀行

ご来店いただきありがとうございます。

このご利用明細は必ずお持ち帰りください。

年月日	取扱店番	お取引内容
070131	0547169	お振り込み
受付通番	銀行番号	支店番号
008800080547		
		お取引金額
		¥8,050*

お取引 できない場合	残高	
		* * *
振替	振込手数料	おつり
11.01	¥275*	

お振込先・お受取人
ご依頼人

滋賀銀行
唐崎支店
普通
サ(イ)セ(ン)コクシチヨウソクケンシユサ(イ)タ
ン様
アイサイシキ(イ)カイ タケムラヒトシ様

令和7年1月31日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修
分任出納役 津田 誠

領収書No. 547

様式第10号（第6条関係）

令和6年 8月 23日

愛西市議会議長

近藤 武 様

愛西市議会議員 竹村 仁司

先進地調査等成果報告書

（先進地調査を・研修に・研修を）下記のとおり（実施・参加）しましたので、愛西市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第2項の規定により報告します。

記

1. 調査・研修日	令和6年 8月7日（水）		
2. 調査・研修先	地方議員研究会 公共施設特別講座		
3. 調査・研修内容	学校統廃合と公共施設問題		
4. 行 程	別紙のとおり		
5. 参加者	愛西市議会議員 竹村仁司		
6. 経費内訳	費 目	内 容	金 額
	交通費	名古屋 ⇄ 京都（新幹線）	11,420 円
	研修費	講座参加費	15,000 円
	合 計		26,420 円
7. 成果・提言	別紙のとおり		



(別紙) 先進地調査等成果報告書

◎行程

・8月7日(水) 日帰り

往路 新幹線移動 名古屋駅 ～ 京都駅

受講 (午後2時～午後4時30分)

復路 新幹線移動 京都駅 ～ 名古屋駅

◎成果・報告

研修の目的 愛西市も公共施設統廃合の見直し、特に学校については早急な判断を要する課題である。現在も議論が進む中で学校統廃合について、また公共施設の在り方についてさまざまな課題を学ぶための研修を受けた。

公共施設問題と学校 学校は公共施設の最重要課題、なぜなら自治体の公共施設において学校が占める延床面積割合が最も多くなっているからである。

学校統廃合は公共施設問題の本丸と言われる理由 本来明治時代小学校を作るために地方自治体をつくったため、地域とのつながりが非常に深い。しかし財政がひっ迫する中で学校は聖域化できなくなってきた。子どもの教育環境を考える要素は、複雑なことから各自治体は判断と調整が求められる。

進め方 統廃合の問題は人それぞれ考えが違ふことをまず知っておくこと、地域の状況に応じて判断すべきで、正解はない。しかし自治体は最終的に公立学校をどうするか判断が求められる。重要な点は公共サービスの規範的基準にのっとり、①専門性 ② 基本的人権の保障 ③ 公平性・平等性(部活動などこの学校はできるのにこの学校はできないなど) ④ 民主性(首長が勝手にきめるのは良くない。当事者の声を聞く)

統廃合の一番の難関 一番のネックは安全。徒歩距離、自転車での通学、不審者、交通事故。

地域との関係の希薄化を防ぐために 学校に関わる地域が広がることをメリットとして最大限活かす取り組みの工夫。多くの人と関わるができるようになることも周知する。

廃校の活用もセットで取り組まなければならない 平成14年度～令和2年度まで全国公立学校の廃校は8580校。毎年約450校が廃校になっている計算。一方で活用の用途が決まっていない廃校数も増えている。用途変更の事例は学校・社会体育施設・社会教育や文化施設・企業の施設・創業支援施設・福祉施設・医療施設・体型交流施設・庁舎・備蓄倉庫・大学・住宅となっている。

考察 愛西市で現在取り組んでいる「小中学校適正規模等並びに老朽化対策」の手法については、共通点が多いことがまず確認できた。本市の検討委員会が出した内容をもって、これを愛西市がどう捉えて判断にいかすのか、廃校の活用も含め今後の課題である。

愛西市において検討委員会の内容を市がどう形にしていくかを注視し、今回学んだ視点が入っているかをチェックしていきたい。

様式第10号（第6条関係）

令和6年 10月 18日

愛西市議会議員

近藤 武 様

愛西市議会議員

竹村 仁司

先進地調査等成果報告書

（先進地調査を・研修に・研修を）下記のとおり（実施・参加）しましたので、愛西市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第2項の規定により報告します。

記

1. 調査・研修日	令和6年 10月 15日(火)～16日(水)
2. 調査・研修先	鯖江市市役所および長野市市役所
3. 調査・研修内容	「鯖江市」JK課の取り組み、140字でわかる！鯖江市役所 JK 課って？ 仮想的に行政組織の課名を模した女子高校生によるまちづくりグループです。発足は2014年。「行政から最も遠い存在」 「長野市」市民協働サポートセンター「まんまる」協働によるまちづくり推進していくことを目的としています。
4. 行 程	10月15日(火) JR 名古屋駅 ～ 敦賀駅 ～ 鯖江駅 ～ 鯖江市役所(13:30～15:30) ～ 鯖江駅 ～ JR 福井駅 ～ 長野駅 宿泊先 東横 INN 長野善光寺口 10月16日(水) 長野駅 ～ 長野市役所(10:00～11:30) ～ 長野駅 ～ JR 名古屋駅
5. 参加者	愛西市議会議員 竹村 仁司、高松幸雄 ほか



6. 経費内訳	費 目	内 容	金 額
	交通費	JR 名古屋 ⇄ 長野	22,380 円
		敦賀駅 ⇒ 鯖江駅	890 円
		鯖江駅 ⇒ JR 福井駅	280 円
	宿泊費	東横イン長野駅善光寺口	8600 円
	合 計		32,150 円
7. 成果・提言	別紙のとおり		

(別紙) 先進地調査等成果報告書

・成果・報告

「第一日目 鯖江市 JK 課」

- ・2014 年 4 月 14 日からスタートした“鯖江市役所 JK 課プロジェクト”

これまで市役所や公共サービスに直接関わることの少なかった女子高校生たちが、様々な市民団体や地元企業、大学、地域メディアなどと連携した新しい形での市民協働推進プロジェクトを実施しました。

発足から 1 年間、13 人のメンバーは、KJ 法（断片的な情報・アイデアを効率的に整理する手法）を用いて自らが行いたいまちづくり活動を出し合い、関係団体等の方々と一緒に会議を行いながら、22 のイベントの企画運営や参加協力など、延べ 79 回にわたってまちづくり活動を行いました。中でも「ピカピカプラン」というゴミ拾い活動は好評で、JK たちも仮装したりと楽しみながら行えたようです。

(考察)

- ・この JK 課プロジェクトは、今日まで 11 年間つづいています。その秘訣は何かと考えたとき、自主性を重んじ、個人を拘束しない、HP にも出ていましたが「ゆるくていい」という考え方です。本市の「官学連携事業」にも生かせる点があるのではないかと学びました。

「第二日目 長野市 まんまる」

- ・まんまるでは、「出会う・つながる」「知る・学ぶ」「伝える」「相談する」、この 4 つの機能を活かして長野の市民活動や地域活動が元気になり、市民一人一人がいきいきと活躍できるように応援しています。

さまざまな交流会や講座、イベントを企画したり、市内の市民活動団体の情報や全国規模での研修会の情報、そして活動に欠かせない助成金の情報などを発信しています。

また、市民活動団体、地縁組織、企業、行政、学校、専門家などが出会い協働が育つための伴走支援をしています。

「まんまるの想い」というのが非常に共感できます。当然、地域には、さまざまな人が暮らしています。一人一人が出番と役割をもってさまざまな活動に参加・参画できるきっかけがあつたら、愛西市はもっと豊かになると思います。

(考察)

- ・多様な団体・人が出会い、語り合い、認め合い、磨き合う、そんな場になれば。そして、そこから新しい活動が生まれ、関わる人がワクワクするような、そんな場であることが“まんまる”の願いで学ぶべき点です。愛西市と長野市では、自治体の規模がかなり違います。いきなり「市民協働センター」のような施設ができるとは考えにくいです。ただ現在、緊急ともいえる自治会・町内会の脱会問題を解くカギが「まんまる」の取り組みの中に見えます。愛西市の市民協働の考え方を見直す必要を感じました。

様式第10号（第6条関係）

令和7年1月16日

愛西市議会議長

近藤 武 様

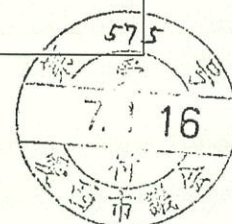
愛西市議会議員 竹村 仁司

先進地調査等成果報告書

（先進地調査を・研修に・研修を）下記のとおり（実施・参加）しましたので、愛西市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第2項の規定により報告します。

記

1. 調査・研修日	令和7年 1月11日（土）12日（日）		
2. 調査・研修先	地方議員研究会		
3. 調査・研修内容	地方議員、地方議会のあるべき姿とは		
4. 行 程	別紙のとおり		
5. 参加者	愛西市議会議員 竹村 仁司		
6. 経費内訳	費 目	内 容	金 額
	交通費	名鉄渚高駅 ⇄ 名鉄名古屋駅	1,140 円
	研修費	講座参加費	30,000 円
	合 計		31,140 円
7. 成果・提言	別紙のとおり		



(別紙) 先進地調査等成果報告書

◎行程

・1月11日(土) 日帰り ・1月12日(日) 日帰り

往路 名鉄渚高駅 ～ 名鉄名古屋駅

受講 1月11日(午後2時～午後4時30分) 1月12日(午前10時～午後12時30分)

復路 名鉄名古屋駅 ～ 名鉄渚高駅

◎成果・報告

「地方議会」とは二元代表制

①議会・議員の位置付け

- ・議会の位置付け、権限の明確化
- ・議員の職務等の明確化

②二元代表制の均衡

- ・議会の権限の強化(議会招集権の議長への付与、予算修正権の制約の見直し、など)
- ・議会事務局体制の強化

③議員の活動支援

- ・シンクタンク設置
- ・全国レベルの議員研修
- ・議会のICT化

④制度論

- ・首長と議会是对等と言われるが、実際には首長に強い権限が付与されており、首長との関係で議会は受け身である。(二元代表制の限界)
- ・議会は首長の提案を追認しているだけのように見られがちであり、住民と直接対話をする首長や、AIやデータに基づく政策決定の手法が登場する。

⑤規模論

- ・人口規模のごく小さい町村において、もはや議会を構成することが困難になるとの懸念から、町村総会の設置を模索する動きがある。

⑥議会

- ・議会の在り方や議員報酬などの重要な課題については、住民を巻き込んだ議論が必要だが、議会の活動に無関心な住民が多い。
- ・住民に向けて理解と関心を得られるような活動を行っている議会もある。
- ・議案に対する各議員の賛否をホームページや議会広報で公表。

⑦なり手不足

- ・無投票当選者は都道府県議会議員と町村議会議員に多く、都道府県議会議員については、特に町村部の選挙区で多い。

- ・若者や女性をはじめとする新たな層の住民が参画しにくい環境・慣行が議会に残っている。
- ・インフラ整備の充実や自治会の役割の高まりなどにより、近年議員の存在感が薄れており、議員という職業に魅力が無くなってきている。
- ・小規模団体の議員報酬は、生計を維持できないほどの低水準となっている。
- ・今の仕事を退職して、退職金や年金のない議員になることについて、給与所得者は興味を示してくれず、興味があっても家族の理解が得られにくい。
- ・超党派でなり手不足の解消に取り組んでいる議会もある。愛西市も「なり手不足」は、今後の課題となる。議会の在り方、市民に解りやすい議会を目指すことで、市民目線の議員に成長することを学んだ。

様式第10号（第6条関係）

令和7年 2月 17日

愛西市議会議長

近藤 武 様

愛西市議会議員 竹村 仁司

先進地調査等成果報告書

（先進地調査を・研修に・研修を）下記のとおり（実施・参加）しましたので、愛西市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第2項の規定により報告します。

記

1. 調査・研修日	令和7年 2月6日(木)～7日(金)		
2. 調査・研修先	全国市町村国際文化研修所「自治体財政の見方」 滋賀県大津市二丁目13番の1		
3. 調査・研修内容	財政健全化法の概要や健全化判断比率等の 各財政指標についての講義		
4. 行 程	別紙のとおり		
5. 参加者	愛西市議会議員 竹村仁司		
6. 経費内訳	費 目	内 容	金 額
	交通費	JR名古屋駅～京都駅～唐崎駅 (往復)	11,410 円
	交通費	名鉄湊高駅 ⇄ 名鉄名古屋駅	1,140 円
	研修費	講座参加費(振込手数料含)	8,325 円
	合 計		20,875 円
7. 成果・提言	別紙のとおり		



別紙

市町村議会議員研修[2 日間コース]「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」 (期間) 令和7年2月6日(木)-令和7年2月7日(金)

令和6年度「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」を2月6日(木)から2月7日(金)までの2日間で受講いたしました。本研修では、財政健全化法の概要や健全化判断比率を中心に自治体財政の見方を学ぶことができました。

受講者して感じたことは、財政の状況を見る上で、注目すべき指標とその意味や評価の仕方を知ることができ、まず一番に良かった点です。また、財政用語の意味を分かりやすく教えて頂き、とても参考になりました。他市の財政と本市の財政を具体的な例を挙げて、比べながら受講できたのでより理解が深まりました。さらに、公営企業の経営改革に国も動き出し、財政の見える化、様々なサポートなどあることを学び、参考になりました。今回の研修には、全国から100名を超える方が参加をされていました。今回、学んだことや研修を通して築かれたネットワークも活用し、愛西市の財政力の健全化を検証してまいります。本市の業務内容を改めると共に、財政力指数の向上につながる要因を検証してまいります。今後の業務に活かし、地方自治体が抱える課題解決の手段を知ることが出来ました。

令和6年度 市町村議会議員研修 [2日間コース] 自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～

(敬称略)

月日	曜日	1時限 (9:25-10:35)	2時限 (10:50-12:00)	3時限 (13:00-14:10)	4時限 (14:25-15:35)	5時限 (15:50-17:00)	課外 (17:00-)
2/6	木	11:00- 受付 12:30- 開講式・ 開講オリエンテーション 入寮オリエンテーション 事務連絡を行います。 先ずは講堂へ集合してください		【講義】 (13:00-14:30) 自治体の財政運営と 議員の役割 ～地方財政の現状と健全化法の概要～ 静岡県立大学 経営情報学部 教授 小西 敦	【講義】 (14:45-17:30) 自治体財政を診る ～財政状況資料集に基づく指標分析～ 有限責任監査法人トーマツ パートナー 公認会計士 小室 将雄	18:00- 交流会 宿泊棟1階 食堂にて 定刻になったら始めます	
2/7	金	【演習】 財政指標分析に関するグループ演習 有限責任監査法人トーマツ パートナー 公認会計士 小室 将雄 パートナー・公認会計士 常峰 和子 マネジャー・公認会計士 嶋崎 諒 マネジャー・公認会計士 山岡 正人 シニアスタッフ・公認会計士 松田 章汰		【講義】 (13:00-14:30) 今後の健全な 行財政運営に向けて 有限責任監査法人トーマツ パートナー 公認会計士 小室 将雄	14:30-14:45 閉講、事務連絡 大教室1 小室氏 大教室2 嶋崎氏 中教室3 山岡氏、中教室4 常峰氏 JIAMホール 松田氏		
		【講堂、大教室1・2、中教室3・4、JIAMホール】		【講堂】			

◎日程は、都合により変更になる場合があります。

(令和7年2月4日現在)

名札の色：青色、研修担当：深尾、竹内